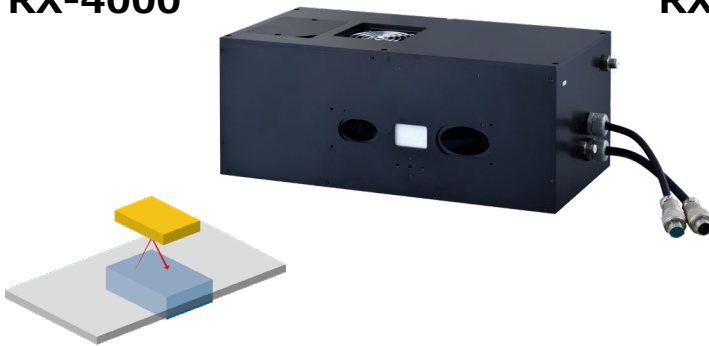


LIBセパレータ コート厚み計

RX-4000 RX-4100

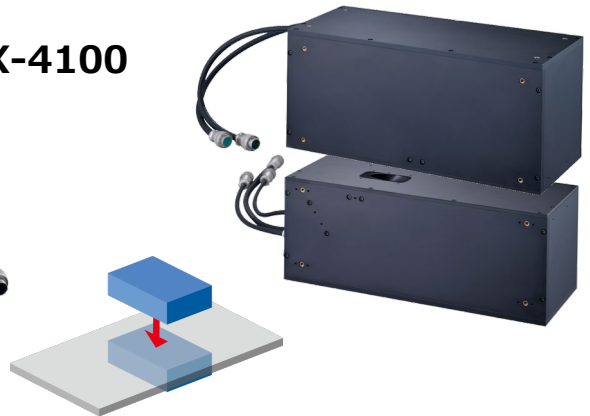
— LIBセパレータの各層同時分離測定 (基材とコートの分離測定、異種コートの分離測定) に —

RX-4000



正反射測定 (2回透過)

RX-4100



透過測定 (1回透過)

用途例

- LIBセパレータのコート厚み測定
- LIBセパレータ基膜の坪量測定
- 上記の同時測定
- 湿式・乾式プロセスにかかる各種微量成分測定
- その他薄膜・微量コートの厚み測定

特長

■ 半透明品にも対応可能

透明度が低い多孔質基材であっても高い測定精度が得られます。測定距離／角度変動への耐性に優れた光学系を使用しています。

■ 専用ソフトウェア画面で効率的なデータ管理

測定値の変動をソフトウェア画面で管理でき生産ラインへのフィードバックが効率的に行えます。測定値のデータ保存も可能です。

■ 幅広い適応性 (有機被膜・無機被膜)

測定対象層や成分に合わせて使用波長を選定。実装可能な波長数を増やし、幅広い品種に対応可能です。

■ 安全な光を採用した非接触・オンライン測定

赤外線方式を採用していますので、安全で取扱いが容易 (管理者、管理区域不要) です。

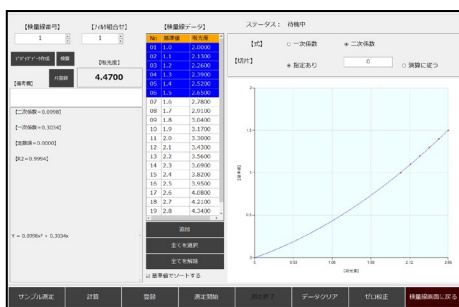
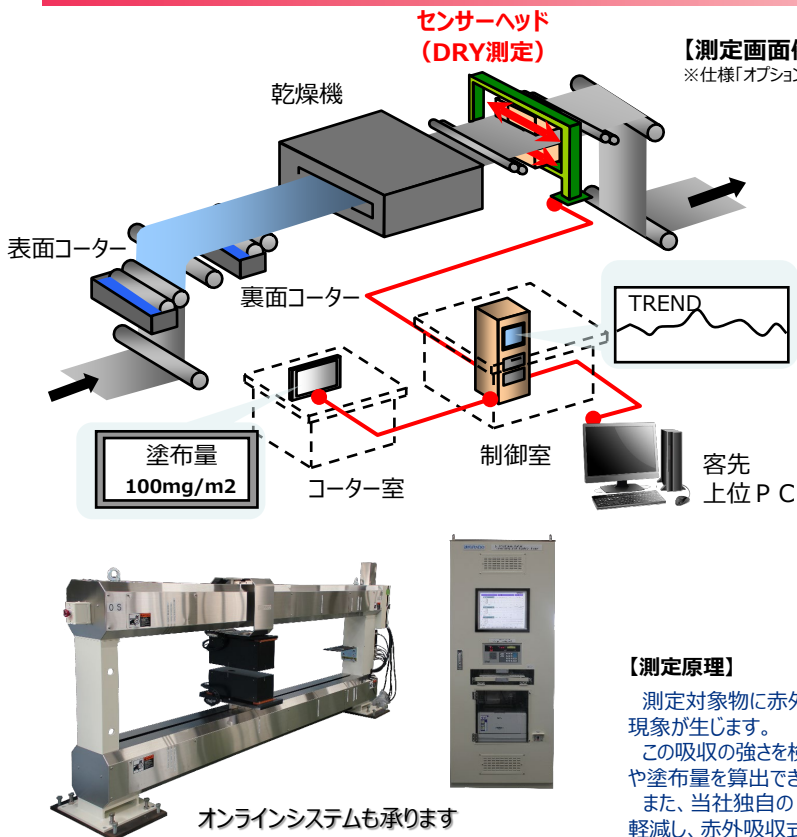
■ 高い応答速度と長期安全性

最小の応答速度は約50msecと僅かな厚み変化でも見逃しません。

3波長測光方式を採用しており、周囲環境や装置の変動に対して長期的な精度を確保します。

RX-4000/RX-4100

導入例



【測定原理】

測定対象物に赤外線を照射すると、膜厚や水分量に応じた特定波長の赤外線吸収現象が生じます。
この吸収の強さを検知器で捉えることにより、あらかじめ求めておいた検量線式から、膜厚や塗布量を算出できます。
また、当社独自のP偏光入射方式を採用。表面反射や界面多重反射による誤差を軽減し、赤外吸収式膜厚計にとって理想的なハードウェアを提供しています。

仕様

| | |
|---------------|---|
| 測定仕様 | |
| 測光方式 | 赤外吸収方式 |
| 分光方式 | 回転フィルタ方式 (標準6枚、最大8枚実装可能) |
| 測定距離 | RX-4000 : 20mm (センサー⇄反射板間 : 40mm) RX-4100 : 20mm (両センサーヘッド間 : 40mm) |
| 測定面積 | 20×30mm (楕円) RX-4000 : 2スポット, RX-4100 : 1スポット |
| 本体仕様 | |
| センサーヘッド部 | RX-4000外形寸法 : 410mm(W)×207mm(H)×164mm(D) (突起部含まず) RX-4100外形寸法 : 投光センサ 410mm(W)×190mm(H)×164mm(D) (突起部含まず) 受光センサ 410mm(W)×160mm(H)×164mm(H) (突起部含まず) |
| | RX-4000重量 : 約12.0kg RX-4100重量 : 投光センサ10.7kg, 受光センサ8.6kg |
| 中継ユニット部 | 外形寸法 : 322mm(W)×113mm(H)×140mm(D) (突起部含まず) |
| | 重量 : 約3.7kg 電源 : AC100~240V±10% 50/60Hz 90VA |
| 使用温度 | 5~40℃ (結露なきこと、35℃以上の周囲環境ではエアパージ必須) |
| オプション | |
| PC/ソフトウェア | PCパソコン/専用ソフトウェア (検量線管理、測定値表示、グラフ描画、データ保存等) |
| 外部出力 (拡張ユニット) | アナログ出力 および PIO |



倉敷紡績株式会社 環境メカトロニクス事業部
検査計測システム部 計測システム課

〒572-0823 大阪府寝屋川市下木田町14-30

TEL 072-812-5208 FAX 072-812-5265

http://www.kurabo.co.jp/el/ir/thickness/